

2008年2月期通期連結業績のご報告(その1)

## 前年同期比で大幅増益、黒字転換

- 売上高は前年同期比 4.3%減の 11,748 百万円となりましたが、営業利益、経常利益、当期純利益とも前年を大幅に上回り、黒字転換を果たしました。
- 『DOMO』の売上高は、前年同期比 4.8%減の 10,459 百万円となりました。千葉・船橋・習志野版、名古屋版、大阪版、神戸版において増収となりましたが、首都圏版、横浜版、静岡 3 版で減収となりました。
- 当期の 1 株当たり期末配当金につきましては、普通配当 3 円に記念配当 3 円を加え、6 円の配当を実施する予定です。
- 次期の連結業績予想は、売上高が前年同期比 0.9%減の 11,644 百万円、営業利益が同 5.5%増の 658 百万円、経常利益が同 2.2%増の 669 百万円、当期純利益が同 30.7%増の 386 百万円となる見込みです。

## 業績のご報告にあたって

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期におきましては、社長就任時の公約「収益構造の改善」を最優先課題に掲げ、積極的なコスト削減に努めてまいりました。その結果、前年同期及び期初予想に対して、営業利益、経常利益、当期純利益ともに大幅な増益となり、黒字転換を果たすことができました。またこの業績をもって株主の皆様には、記念配当を加えた復配を実現することができました。

しかしながら、当社の事業環境は求人情報誌市場の成熟化に加え、媒体及びサービスの乱立による価格競争が一層激化しており、売上高については、前年同期及び期初予想に届かず減収という依然厳しい状況が続いています。

このような状況の下、当社では、人材確保に悩まれている顧客には、安易に低価格戦略を組むのではなく、本質的なニーズを満たすための対面営業の機会を増やすといった、当社らしい営業活動を実施してきました。また商品においては、平成19年9月に『DOMO(ドーマ)』と『DOMO NET(ドーマネット)』の完全一体商品化を目的とするリニューアルを実施したことで、インターネット経由での応募数が大幅に増加しております。今後もより一層、営業力及び商品力の強化に注力し、従業員ひとりひとりがサービスに対する使命感を強く持ち続けることで、求職者・顧客に選ばれる存在であるよう努めてまいります。

来期に向けては、厳しい競争環境が続くと考えておりますが、当期実施した「収益構造の改善」から更なる成長を期待できる体制を整えるために、「既存事業の強化」に加え、当社経営資源を有効活用した「地域展開への取組み」及び「新規事業の開発」を進めていく所存です。

引き続き株主の皆様からのご支援を賜りたいと思います。よろしく御願い申し上げます。

2008年4月

代表取締役社長 垣内 康晴

本資料に含まれる予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

株主の皆さまからのお問い合わせ先:

株式会社アルバイトタイムス 総務部 広報・IR 課

E-mail: ir@atimes.co.jp Tel: 03-5202-1242 Fax: 03-5202-2300

2008年2月期通期連結業績のご報告(その2)

## ■ 通期の業績(平成19年3月～平成20年2月)

百万円	平成20年2月期 通期実績		平成19年2月期 通期実績		前年同期比		平成20年2月期 通期予想		予想比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	11,748	100.0	12,272	100.0	△523	△4.3	12,264	100.0	△516	△4.2
DOMO	10,459	89.0	10,990	89.6	△530	△4.8	10,876	88.7	△417	△3.8
DOMO NET	63	0.5	31	0.3	32	102.1	73	0.6	△9	△13.2
ESHIFT	27	0.2	106	0.9	△78	△73.8	27	0.2	-	-
FP取次	1,197	10.2	1,143	9.3	53	4.7	1,286	10.5	△89	△6.9
売上原価	3,889	33.1	3,587	29.2	302	8.4	4,118	33.6	△228	△5.5
販管費	7,234	61.6	8,939	72.9	△1,705	△19.1	7,637	62.3	△403	△5.3
営業利益	623	5.3	△254	△2.1	878	-	508	4.1	115	22.6
経常利益	654	5.6	△253	△2.1	908	-	516	4.2	138	26.9
税金等調整前	526	4.5	△313	△2.6	839	-	390	3.2	136	34.9
当期純利益	296	2.5	△198	△1.6	494	-	230	1.9	65	28.4
EPS	¥8.55		△¥5.74				¥6.66			

(注) FP取次:フリーペーパー取次、販管費:販売費及び一般管理費、

税金等調整前:税金等調整前当期純利益、EPS:1株当たり当期純利益

## 前年同期比で大幅増益、黒字転換

当期の連結業績は、売上高が前年同期比 4.3%減の 11,748 百万円、営業利益が同 878 百万円増の 623 百万円、経常利益が同 908 百万円増の 654 百万円、当期純利益が 494 百万円増の 296 百万円となりました。1株当たり当期純利益は 8 円 55 銭となりました。

売上高につきましては減収となりましたが、「収益構造の改善」を積極的に推進した結果、営業利益、経常利益、当期純利益とも大幅増益となり、黒字転換を果たしました。

今期の戦略として、現状の売上高でも利益を安定的に確保し得る体質に戻すことを最優先課題に掲げており、「収益構造の改善」が着実に成果として表れました。

本資料に含まれる予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

株主の皆さまからのお問い合わせ先:

株式会社アルバイトタイムス 総務部 広報・IR 課

E-mail: ir@atimes.co.jp Tel: 03-5202-1242 Fax: 03-5202-2300

2008年2月期通期連結業績のご報告(その3)

## **DOMO 事業は名古屋版・大阪版が増収、首都圏版・静岡3版は減収**

主力事業である『DOMO』の売上高は、前年同期比 4.8%減の 10,459 百万円となりました。名古屋版の売上高が同 13.0%増の 1,337 百万円、大阪版が同 8.5%増の 802 百万円となりました。

首都圏版は同 15.6%減の 2,701 百万円となりました。重点的に開拓を図っている飲食・小売業を中心としたリテール顧客の獲得は順調に推移していますが、人材サービス企業では、求人予算を自社ホームページでの採用の強化等へ投入する動きが見られ、大幅な減収となりました。静岡3版は同 4.6%減の 4,374 百万円となりました。とりわけ西部版において、大手製造業の生産調整・減産や県外への工場移転等も重なり、減収となりました。

神戸版につきましては、売上は順調に推移しておりましたが、黒字化の目処がたたず、平成 20 年 5 月 26 日発行号をもって休刊することといたしました。

『DOMO NET』は、平成 19 年 9 月のリニューアルより、『DOMO』と完全一体型商品として販売しているため、単独での売上は大きく見込んでおりません。『DOMO NET』の売上高は、タイプアップ販売及びバナー広告販売により、同 102.1%増の 63 百万円となりました。なお、正社員向け求人情報サイト『ESHIFT(イーシフト)』は『DOMO NET』へ統合しました。

フリーペーパー取次事業の売上高は、引き続き順調に推移し、同 4.7%増の 1,197 百万円となりました。

一方、『DOMO』のフルカラー化による印刷費、システム関連の減価償却費が増加し、売上原価全体では同 8.4%増の 3,889 百万円となりましたが、販売費及び一般管理費では、正社員採用の見送りによる人件費の減少や、流通費、広告・販促費を中心に積極的なコスト削減に努めた結果、同 19.1%減の 7,234 百万円となりました。当期の配当につきましては、連結当期純利益の 30%を目処に配当を行う方針に基づき、1 株当たり期末配当金は、前回発表(平成 20 年 4 月 3 日発表)の普通配当 3 円に記念配当 3 円(平成 20 年 2 月 19 日発表)を加え、6 円の配当を実施する予定です。

## **■ 次期の業績予想**

次期の戦略として、売上成長を期待できる体制を整えることが必要であると考えております。そのため、「既存事業の強化」「地域展開への取組み」「新規事業の開発」を進めてまいります。

「既存事業の強化」においては、『DOMO』の市場浸透を推進するために、営業力の強化、商品力の強化、業務プロセスの効率化を適宜実施してまいります。

「地域展開への取組み」においては、当社の強みが生かせる地域へ展開するために、アライアンスも視野に入れて機会を模索してまいります。

「新規事業の開発」においては、当社既存の資源とネットワークを最大限有効活用し、相乗効果を高めることで、従来は提供してこなかった付加価値の高い魅力的なサービスを提供してまいります。

本資料に含まれる予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2008年2月期通期連結業績のご報告(その4)

**連結業績予想(平成21年2月期通期)**

百万円	平成21年2月期 通期予想		平成20年2月期 通期実績		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	11,644	100.0	11,748	100.0	△103	△0.9
DOMO	10,335	88.8	10,459	89.0	△123	△1.2
DOMO NET	82	0.7	63	0.5	18	29.6
ESHIFT	-	-	27	0.2	△27	-
FP取次	1,226	10.5	1,197	10.2	29	2.4
売上原価	3,783	32.5	3,889	33.1	△105	2.7
販管費	7,202	61.9	7,234	61.6	△32	△0.4
営業利益	658	5.7	623	5.3	34	5.5
経常利益	669	5.7	654	5.6	14	2.2
税金等調整前	656	5.6	526	4.5	130	24.8
当期純利益	386	3.3	296	2.5	90	30.7
EPS	¥11.17		¥8.55			
DPS	¥3.00		¥6.00			

(注) FP取次:フリーペーパー取次、販管費:販売費及び一般管理費、

税金等調整前:税金等調整前当期純利益、EPS:1株当たり当期純利益、DPS:1株当たり配当金

**■株主総会開催予定日及び第1四半期決算発表予定日のお知らせ**

第35回定時株主総会は、5月中旬に招集通知を送付し、5月28日(水)に東京で開催する予定です。

また、平成21年2月期第1四半期の決算発表予定日は、6月下旬を予定しています。当社ホームページでは決算発表予定日などIR関連のスケジュールを掲載していますので、インターネットに接続できる環境にある方はぜひご活用ください。

URL: <http://www.atimes.co.jp/corporate/index.html>

また、電子メールアドレスのみで登録が可能な「ニュースメールマガジン」ではホームページの更新情報やニュースリリースを無料でお届けしています。こちらもあわせてご利用ください。

本資料に含まれる予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

株主の皆さまからのお問い合わせ先:

株式会社アルバイトタイムス 総務部 広報・IR課

E-mail: [ir@atimes.co.jp](mailto:ir@atimes.co.jp) Tel: 03-5202-1242 Fax: 03-5202-2300